

# 令和 6 年度事業報告書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

一般社団法人

神奈川県介護支援専門員協会

一般社団法人 神奈川県介護支援専門員協会

## I 令和6年度事業総括

令和6年度は、神奈川県との交渉を何度も重ねてきた結果、法定研修受講料に対する負担軽減事業が実現し、介護支援専門員の処遇改善について、一歩歩みを進ませることができた。また、秦野市、伊勢原市の介護支援専門員連絡会と共催で研究大会を開催し、協力団体会員会長会議などの機会を通じて本会への要望を聞く機会を設けるなど、より地域に根ざした活動を意識してきました。これにより、地域の現場で求められる実践的な課題について、より具体的な意見交換が可能となり、本会の活動にも貴重な示唆を得ることができました。人材不足の課題は全国的なものとなりましたが、神奈川県の会議等の場を活用し、介護支援専門員の処遇改善については積極的に発信し続けております。本会でも介護支援専門員の業務負担軽減や人材確保・定着に関する特別委員会を設置し、課題整理と具体的な提言を行っています。

神奈川県からの委託研修については、例年通り高い水準を維持し、受講者からも好評を得ることができています。法定研修カリキュラムの変更に対応し、今年度は適切なケアマネジメント手法の普及や、ファシリテーター育成にも力を入れ、研修全体の質の向上に努めてきました。研修の提供形態についても、多様なニーズに応えるため、集合研修、オンライン研修、ハイブリッド研修と幅広く実施し、受講者の状況に応じた学びの場を提供してきました。特にハイブリッド形式の研修は、他県では多く開催できていない中で本会では積極的に開催され、多くの受講者にとって利便性が高いものとなっています。さらに、施設ケアマネジャーにも注力し、専門性向上を目的とした研修を充実させることができました。施設ケアマネジャー向けの専門書籍の制作にも関与し、実務に役立つ情報を提供しております。

令和6年度は介護報酬改定の年でもあり、その影響を検証するとともに、現場からの声を基に適切な対応を模索しました。昨年度は介護報酬改定に関する説明会を県内各地で開催し、制度変更に伴う影響や対応策について情報提供を行ってきました。ICTを活用した業務効率化の必要性が高まる中、本会としては介護報酬改定の検証と共に、この分野に関する研修の実施にも取り組んできております。また、昨年度に引き続き能登への災害支援も行っております。災害はいつ起こるか分からないものであり、本会としても引き続き対応の強化を進めてまいります。

これらの活動を通じて、介護支援専門員の専門性向上や職域の確立に向けた基盤を強化できたと考えています。特に、研修の充実や処遇改善の働きかけ、地域との連携強化など、今後の活動につながる成果を多く得ることができました。引き続き、地域のニーズに即した支援を行い、介護支援専門員が安心して働き続けられる環境づくりを推進してまいります。

## Ⅱ. 事業内容

### (1) 介護支援専門員生涯研修体系構築・推進事業

#### 定款第4条第2号事業

介護支援専門員が、その自己評価に合わせて計画的に自己研鑽を図り資質向上に努め、より高度な技術や知識を身に付けて多職種連携を踏まえた質の高いケアマネジメントを提供できるよう、法定研修と法定外研修の連動や施設介護支援専門員・地域包括支援センター職員を含めた生涯研修体系の構築、検討を行った。その際、例年どおり前年度実施された法定研修受講者の「自己評価シート」集計・考察に加え、令和6年度の法定研修カリキュラム変更にかかる方向性・方針を踏まえ、法定研修修了後の継続研修での実践力養成について地域連絡会や県・保険者と意識的に連携を行った。合わせて、研修構築に欠かせない演習ファシリテーターの育成を計画的に行った。さらに、成果・経過をまとめて日本介護支援専門員協会全国大会において研究発表を行った。

委員会開催：5/2（木）、6/5（水）、8/21（水）、10/16（水）、12/18（水）、2/19（水）

#### 1) 現任研修等支援会議の開催（県受託）

介護支援専門員の資質向上と専門性を高める生涯研修体系の一環としての研修実施を推進し、会議の実効性を確保するために職能団体等関係機関の研修実施団体と意見交換し共通認識をもち、必要な提案を神奈川県に行った。また、実務研修から主任介護支援専門員更新研修までを視野に入れた介護支援専門員生涯研修体系に関して検討を行い、必要な提案を神奈川県に行った。また、現任研修に対し、研修企画協力や講師派遣の協力を行った。

現任研修等担当者会議：8/30（金）、12/6（金）

現任者研修等支援会議：3/27（木）

#### 2) ファシリテーター研修会の実施

介護支援専門員の法定研修、法定外研修のファシリテーターの人材育成を目的として研修会の企画をハイブリッド研修で開催した。会場研修、Web研修会においてファシリテーターが実践で活かせる基本的な知識と技術の向上、演習における学びの関与と理解の促進できるファシリテーターの育成を目的とした研修を構築した。研修においてファシリテーターの質を向上させ研修水準の平準化を図るために令和6年度の新カリキュラムに沿った法定研修において研修に関わる部会と連携を図り連動性を持った内容を構築した。

部会開催 4/25（木）、5/20（月）、7/17（水）、8/19（月）、9/26（木）、10/31（木）  
11/28（木）、12/26（木）、2/27（木）、3/24（月）

研修会開催

ファシリテーターフォローアップ研修（振り返り）

4/9（土）Web研修会 参加者 32名

ファシリテーターフォローアップ研修（現任者向け）

6/8（土）会場：14名、Web研修会：26名 合計 40名

ファシリテーターフォローアップ研修（振り返り）

3/26（水）Web 研修会 参加者 28 名

STEP 1 : 4/27（土）参加者 会場：22 名、Web 研修会：43 名、合計 65 名

STEP 2 : 5/24（金）参加者 会場：22 名、Web 研修会：33 名、合計 55 名

STEP 3 : 6/29（土）参加者 会場：19 名、Web 研修会：28 名、合計 47 名

STEP 4 : 7/27（土）参加者 会場：20 名、Web 研修会：30 名、合計 50 名

STEP 5 : 10/6（日）参加者 会場：17 名、Web 研修会：17 名、合計 47 名

### 3）主任介護支援専門員研修（県受託事業）

地域包括ケアシステムの構築に向けた課題の把握やその改善、介護保険及びその他の保健・医療・福祉サービスとの連携、他の介護支援専門員に対する指導・助言などを通じて、地域におけるケアマネジメントの質の向上に寄与するための知識と技術を習得した主任介護支援専門員を養成する。厚生労働省の作成した講義動画を使用し、新しい法定研修のガイドラインに沿って、研修会を実施した。Web 研修会の実施にあたり、事前に受講者に対し説明会を実施した。また、ファシリテーターに対しても、事前に説明会を実施した。

部会開催：4/26（金）、5/28（火）、6/25（火）、7/23（火）、8/27（火）、10/8（火）、11/26（火）3/25（火）

受講者説明会：11/26（火）、11/28（火）

ファシリテーター説明会：12/5（木）

開催期間：12/1（日）～2/25（火）の 12 日間（Web 研修会・会場）

参加者：442 名

### 4）主任介護支援専門員更新研修（県受託事業）

主任介護支援専門員に対して継続的な資質向上を図るための研修を企画・構築し、実施する。地域において人材育成と地域包括ケアシステムの推進のため、主任介護支援専門員としての役割を果たすことに必要な能力の保持・向上を図ることを目的とする。

厚生労働省の作成した講義動画を使用し、新しい法定研修のガイドラインに沿って、研修会を実施した。Web 研修会の実施にあたり、事前に受講者に対し説明会を実施した。また、ファシリテーターに対しても、事前に説明会を実施した。

部会開催：4/18（木）、5/16（木）、6/20（木）、7/18（木）、8/16（木）、9/19（木）、10/17（木）、11/21（木）、12/19（木）、2/17（木）、3/27（木）

受講者説明会：前期 8/28（水）、8/29（木）、後期 1/6（月）、1/8（水）

ファシリテーター説明会：前期 8/26（月）、後期 1/10（金）

前期開催期間：9/1（日）～11/27（水）の 8 日間（Web 研修会・会場）

後期開催期間：1/9（木）～3/17（月）の 8 日間（Web 研修会・会場）

参加者：471 名（前期 321 名、後期 150 名）

### 5）多職種連携研修（県受託事業）

地域包括ケアシステムの中核を担う介護支援専門員を対象に、自己評価シートのアンケ

ート結果から、ケアマネジメントの自己評価が低い「医療連携」と「地域援助」に焦点を当て、多職種との連携に関する研修を複数回実施することで 介護支援専門員の総合力強化と資質向上を目的とした研修を実施した。

部会開催：5/14（火）、6/11（火）、7/9（火）、8/20（火）、12/10（火）、3/11（火）

研修会：

（１）医療知識

①高次脳機能障害

12/20（金）会場 参加者 69 名

2/3（月）Web 研修会 参加者 124 名

②心疾患・循環器疾患

12/23（月）会場 参加者 56 名

2/10（月）Web 研修会 参加者 83 名

（２）地域援助技術・医療介護連携 両日 Web 研修会

地域援助技術 10/2（水） 参加者 111 名

医療介護連携 11/14（木） 参加者 89 名

## 6）ケアマネジメント基礎研修

ケアマネジメントプロセスを各項目に分けて確認し、日々の業務への実践力をつける事を目的として開催。経験年数の浅い方たちに対しては 理解を深め、自信を持って業務ができるようになる事に注力し、経験年数が長い方たちに対しては 指導を意識した基礎の確認と振り返りの機会、説明力向上の力をつけ、地域で幅広く活躍していただく事に注力した内容で実施した。居宅ケアマネジャー向け、施設ケアマネジャー向けの研修を構築し、併せて法定研修を担うファシリテーターの実践の機会を提供した。

部会開催：4/30（火）、5/13（月）、5/22（水）、6/10（月）7/1（月）、  
8/19（月）9/18（水）、10/10（火）、11/6（水）、1/20（月）、  
3/19（水）

研修会：5/25（土）Web 研修会 参加者 31 名

6/15（土）Web 研修会 参加者 21 名

7/6（土）Web 研修会 参加者 27 名

8/24（土）Web 研修会 参加者 26 名

9/28（土）会場 参加者 26 名

10/19（土）Web 研修会 参加者 20 名

## 7）ケアマネジメント向上研修

実務に従事している現任の介護支援専門員を対象に、実務研修から主任介護支援専門員更新研修までの法定研修のシラバスをふまえた上で、令和6年度法定研修カリキュラムとの連動を意識しつつ、ケアマネジメントスキルの向上を目的として実施した。その際、実践に活かせる知識、支援に必要な視点、アプローチの技術などの体得を目指

し、普遍的かつ各段階に対応した実践的な内容とした。

部会開催： 4/24(水) 5/29(水) 6/26(水) 7/24(水) 8/20(火) 9/25(水)  
10/23(水) 11/27(水) 12/25(水) 1/22(水) 2/26(水) 3/17(月)

研修会： 5/15(水) 適切なケアマネジメント手法「基本ケア」

参加者：会場 36 名、Web 研修会 37 名、合計 73 名

6/18(火) 「コミュニケーション」研修 参加者：48 名

7/24(水) 適切なケアマネジメント手法「大腿骨頸部骨折」

参加者：会場 16 名、Web 研修会 27 名、合計 43 名

8/27(火) 「事例検討会 Vol.1」研修 参加者：32 名

9/16(月・祝) 適切なケアマネジメント手法「心疾患」

参加者：会場 25 名、Web 研修会 30 名、合計 55 名

10/19(土) 「事例検討会 Vol.2」研修 参加者：14 名

11/22(金) 適切なケアマネジメント手法「脳血管疾患」

参加者：会場 23 名、Web 研修会 15 名、合計 38 名

12/21(土) 「スーパービジョン 1 回目」研修

参加者：会場 11 名、Web 研修会 19 名、合計 30 名

1/25(土) 適切なケアマネジメント手法「誤嚥性肺炎の予防」

参加者：会場 15 名、Web 研修会 23 名、合計 38 名

2/15(土) 「事例検討会 Vol.3」研修 参加者：13 名

3/20(木・祝) 適切なケアマネジメント手法「認知症」

参加者：会場 14 名、Web 研修会 14 名、合計 28 名

3/29(土) 「スーパービジョン 2 回目」研修 参加者：34 名

## 8) 地域包括支援センター職員研修（県受託）

地域包括支援センターに勤務する職員及び市町村担当職員を対象に、地域包括ケアの理念と総合相談等、一連のプロセスの再認識ができ、チームアプローチに必要な実践力を高める研修を実施し、地域包括支援センターの適切な運営を確保することを目的として実施した。

部会開催：5/13（月）、6/24（月）、7/22（月）、8/26（月）、9/20（金）、11/25（月）、  
2/26（水）

研修会：

初任者研修 10/1（火）、10/15（水）会場 参加者 99 名

現任者研修総合編 12/19（木）会場 参加者 26 名

現任者研修個別テーマ編 その1 11/21（木）Web 研修会 参加者 37 名

現任者研修個別テーマ編 その2 1/29（木）Web 研修会 参加者 44 名

管理者向け研修 12/13（金）会場 参加者 71 名

## （2）神奈川県介護支援専門員研究大会

## 定款第4条第2号事業

運営委員会を組織し、研究大会の運営全般について検討し、開催の実行を図った。

委員会開催：6/24（月）7/18（木）8/22（木）9/19（木）10/17（木）11/21（木）  
12/19（木）1/16（木）

共催：秦野市介護支援専門員協会、いせはら介護支援専門員協会

テーマ「一步一步登るケアマネの山 ～多様性社会においてケアマネはどうあるべきか～」

開催日：令和7年2月1日（土）秦野市保健福祉センター

基調講演：衣笠 一茂 氏

（臨床ソーシャルワーク研究所（CSWRI） Kinugasa & Associates. 代表）

参加者：100名

## （3）地域連携事業

## 定款第4条第3号事業

### 1）地域包括連携会議開催事業

各市町村の地域情報交換や地域包括支援センターの課題に沿った会議を通して地域間の意見交換を行い、多くの役割を担う地域包括支援センターを取り巻く新たな課題抽出へも繋げる。また、地域包括支援センター及び主任介護支援専門員をはじめとする各職種の役割・機能の再確認・検討を行った。

部会開催：5/30（木）7/9（火）8/21（水）11/13（水）12/25（水）1/29（水）

#### 第1回地域包括連携会議

「65歳の壁を考える ～障害福祉の制度の理解と連携～」

11/27（水）Web開催 参加者：38名

#### 第2回地域包括連携会議

「地域包括支援センターに求められる本来の姿とは

～包括を取り巻く現状と今後求められる役割～」

3/24（月）Web開催 参加者：37名

### 2）地域連絡会ネットワーク事業

地域から選出された部会員により地域に共通する地域活動のニーズを見つけ会議を開催する。会議において、本会活動報告や、研修を通して各地域における介護支援専門員の現状や課題の共有と解決策の検討、情報交換及び意見集約を行う。会議の内容を参加者が地域に持ち帰り、伝達を行う事により資質向上を図った。

部会開催：6/3（月）7/1（月）8/1（木）9/26（木）11/14（木）12/20（金）1/20（月）  
3/10（月）

#### 第1回地域連携会議

「カスタマーハラスメントについて

～事業所としてやるべき事、事業所職員を守れますか？～」

10/10（木）Web開催 参加者：60名

## 第2回地域連携会議

「これからのケアマネはどうなるの？」

3/17（月）会場 参加者：30名

### 3）協力団体会員会長会議の開催

会議を通じて、協会活動の報告を行い、協力団体である県内市町村介護支援専門員団体間と協会の連携強化を図るとともに、介護保険に関連する情報、団体や地域のケアマネジャーの質の向上や社会的役割の確立に向けて意見交換を行った。

第1回 10/29（火）Web開催

ケアマネジャーの業務負担軽減や人材確保定着に関する報告  
意見交換等

第2回 3/18（火）Web開催

意見交換

- ・ケアマネジャーを目指す人を増やすには？
- ・スキルアップとキャリア形成
- ・地域団体の活性化と役員育成

### （4）広報・出版事業（定款第4条第4号事業）

委員会開催 4/4(木)、5/16(木)、6/25(火)、9/12(木)、10/16(水)、12/2(月)、1/30(木)

#### 1）情報提供・交流事業

本会からの情報提供のほか、会員相互間の情報交換を促進するため、ホームページやフェイスブック等を活用し、介護支援専門員の活動をサポートした。

また、「介護フェア in かながわ」に参加し、協会の活動を紹介した。

開催日：11/2(土)

#### 2）機関誌発行事業

広報誌「ケアマネ通信」発行のため、記事の執筆、編集、発刊作業を行った。

発刊：21号/8月 22号/11月 23号/3月

#### 3）出版事業

①介護支援専門員実務研修受講資格試験のための参考書として「ケアマネジャー試験過去問出る順一問一答 2025」を中央法規出版(株)より発刊し、利用者本位の介護支援専門員を養成するための支援を行った。

発刊：2/25(火)

②施設介護支援専門員が実務を行う際に実装しておきたいスキル・能力について解説する「施設ケアマネ実務 Q&A」を中央法規出版(株)より発刊し、施設介護支援専門員への支援を行った。

発刊：3/18(火)

## **(5) 制度改正・調査研究事業**

### **定款第4条第5号事業**

委員会開催：4/2(火)、5/2(火)、6/27(木)、8/6(木)、9/3(火)、10/1(火)、11/5(火)、  
12/3(火)、1/7(火)、2/4(火)、3/4(火)

#### **1) 介護支援専門員に関する調査**

厚生労働省の社会保障審議会や県内市町村の情報収集などをおこない現状における課題を把握し、必要に応じて県内の介護支援専門員へ情報提供を行うとともに、制度改正による影響（担当件数、予防の受託）などを把握し、分析・評価が必要とされた場合には、アンケート調査をおこない、対応について検討する。また、区分支給限度額の調査については過去に行った調査を再分析し提言に繋げていく。

#### **2) 介護報酬改定説明会の開催**

令和6年度の介護報酬改定を受けて、その影響が介護支援専門員に与えた影響を把握し、時期改定に向けての知見を得るための調査実施を準備した。また、今回の改定で非常に重要なテーマである ICT や AI の活用について、利用促進に資する説明会を行った。

テーマ「聞いてみよう！制度改正後の取り組みについて～わたしが知らないことがきっとある…！」

3/12(水) Web 開催 参加者：67名

## **(6) 災害支援事業**

### **定款第4条第6号事業**

委員会開催：5/20(月) 7/16(火) 11/12(火) 1/20(月) 3/10(月)

#### **1) 災害発生時のマニュアルの普及活動**

災害発生時のマニュアル及び緊急時の情報収集のための災害報告シートの見直しの検討をした。

#### **2) DWA T 応募者研修**

DWA T 応募者研修の企画、開催準備を行った。

県より要請のある「DWA T：災害派遣福祉チーム」の構成メンバーとして要介護等高齢者支援分野に関わる「相談支援専門職」として、本会会員よりメンバー派遣をするうえでの選考のための研修を実施した。

12/17(火) Web 研修会 参加者：11名

#### **3) DWA T 登録者交流会**

DWA T のメンバーとして神奈川県に登録している本会会員が派遣時にスムーズな活動を行えるように、平時より顔の見える関係を作り、DWA T に関する最新情報を共有することを目的に開催した。

開催日時：3/21（金）Web 開催、参加者：1 名

#### **（７）ケアプラン適正化支援事業（定款第４条第２号事業）**

行政が実施する介護給付適正化の取り組みの一つである「ケアプラン点検」に介護支援専門員を派遣し、自立支援に資する適切なケアプランになるよう居宅介護支援事業所等に対して助言を行った。

ケアプラン点検実施日：5/23（木）、5/24（金）、6/25（火）、6/27（木）、8/26（月）、  
8/30（金）、9/26（木）、9/27（金）、10/29（火）、10/30（水）、11/26（火）、11/29（金）、  
12/18（水）、12/23（月）、1/27（月）、1/31（金）、2/26（水）、2/27（木）、3/11（火）、  
3/18（火）

委員会開催：6/7（金）、3/21（金）

#### **（８）選挙管理及び運営**

定款に規定する役員選挙に関する準備、事務等を行った。

委員会開催：9/5（木）、2/13（木）

#### **（９）日本介護支援専門員協会との連携事業（定款第４条第６号事業）**

日本介護支援専門員協会の神奈川県支部として、会議への参加を行うことにより連携を図った。

#### **（10）ケアマネジャーの業務負担軽減や人材確保定着に関する特別委員会**

県内の各地域（横浜市、川崎市、相模原市、藤沢市、横須賀市、小田原市、茅ヶ崎市、鎌倉市、秦野市、綾瀬市）から、離職率が低く、グループ企業ではない特定事業所加算を算定している 15 事業所を選定し、離職防止のための包括的な取り組みについて、オンラインによるヒアリング調査を実施し、結果を取りまとめた。

調査内容：離職防止のための包括的な取り組みについて

調査実施日：8/2(金)

委員会開催：5/20(月) 6/17(月) 7/22(月) 8/19(月) 9/9(月) 10/21(月)